

東上総教育事務所だより



玉前神社 はだしの道



九十九里浜

〒297-0024 茂原市八千代 2-10

千葉県教育庁東上総教育事務所

TEL 0475-23-8125 FAX 0475-25-3143

第6号 令和5年3月17日(金)発行

「児童生徒の学力向上のために」

所長 鉄井 修一

令和4年度は、第6波～8波と引き続く新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、社会生活では感染対策と経済活動の両立が進み、各学校の教育活動においても、さらなる創意工夫が求められた年でした。

所長訪問をさせていただいたいくつかの学校では、新型コロナウイルスの感染も含めた様々な事情で登校できない児童生徒のために、教室から欠席者の家庭に向け授業映像をライブ配信する取組が見られるなど、1人1台端末の活用方法に広がりを感じました。また、「『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム」を重視した校内研究を進めている学校が数多く見られ、そのような学校では、各教科で「自分の言葉で学習のまとめを書かせる」取組が定着しつつあり、主体的な学びの実現に向けた授業改善につながっていました。

教職員の皆様には、今後も全国学力・学習状況調査の結果分析に基づいた新しいアイデアをもって、児童生徒の学力向上を図っていただきたいと思います。

終わりに、今年度、皆様が「すべては子どもたちのために」御尽力いただきましたことと、東上総教育事務所への御協力に感謝申し上げます、事務所だより最終号のあいさつとします。ありがとうございました。



「『生きる力』を育む東上総の教育」の発行

「令和4年度『生きる力』を育む東上総の教育」が、まもなく完成します。

第1章では、学力・授業力の向上に関する資料として、各教科等におけるICTの効果的な活用についての具体例や授業実践例等を掲載しています。また、第2章以降では、学校教育全般にわたる今日的な課題について、管内の実情を踏まえて記述しています。

「令和4年度『生きる力』を育む東上総の教育」は、令和5年度「第1回教育長会議・校長会議」（4月開催予定）で本冊とデータCDを配付する予定です。データCDは校内のサーバ等に保存して、日々の授業づくりや校内研修等で御活用ください。

令和4年度
「生きる力」を育む
東上総の教育



いずみ教育(大森製本)

東上総教育事務所

スクールリーダー養成研修会

東上総教育事務所では独自の研修会として、「スクールリーダー養成研修会」を行っており、若手教員を育成するスクールリーダーを養成することを目的としています。

教員の大量退職・大量採用期中、教員の指導力向上は極めて重要な課題であり、各学校の教育活動や研修の中核、推進力となるリーダーの養成は不可欠です。

この研修会では、市町村教育委員会から推薦を受けた教員を対象に、年4回の研修を2年間に渡り実施しておりますが、今年度、第7期（令和3・4年度）が修了しました。

研修内容については、コロナ禍のため授業研究を実施することができませんでしたが、教育法規演習をはじめ、現代の教育課題等で、キャリアステージに応じた研修、学校の危機管理、働き方改革、不登校等への対応・教育相談の充実、社会に開かれた教育課程の推進、学校人権教育、実践モデルプログラムの活用、外国語教育、キャリア教育・進路指導の充実等、多岐に渡るものとなっており、受講生の知見を深めました。



いきいきちばっ子「元気アップ・プラン大作戦」コンクール

千葉県教育委員会では、子どもたちが豊かな人間性やたくましい体を育み、生涯を通して健康・体力づくりを進めていくための意欲と方法を身に付けることを目的に、「いきいきちばっ子『元気アップ・プラン大作戦』コンクール」を実施しています。学校・学級で取り組みやすくなるよう、令和2年度から「モデルプラン部門」と「学級みんなで部門」を統合し、「学級みんなでチャレンジ」として実施しています。

今年度、東上総管内からは、以下の学校が受賞となりました。また、受賞校以外にも多くの学校で、子どもたちのために、積極的に御活用いただきありがとうございました。

【優秀賞】	茂原市立早野中学校		
【奨励賞】	山武市立緑海小学校	山武市立大平小学校	山武市立松尾小学校
	大網白里市立増穂小学校	九十九里町立九十九里小学校	横芝光町立横芝小学校
	茂原市立五郷小学校	勝浦市立上野小学校	勝浦市立豊浜小学校
	いすみ市立長者小学校	大多喜町立西小学校	
	勝浦市立勝浦中学校	いすみ市立国吉中学校	いすみ市立大原中学校
	大多喜町立大多喜中学校	御宿町立御宿中学校	
【ポイント賞】	勝浦市立上野小学校 1年1組	茂原市立早野中学校 3年1組	



令和4年度千葉県通学路推進事業（学校安全総合支援事業）

令和4年12月14日（水）山武市立日向小学校において、文部科学省の委託事業である「令和4年度千葉県通学路推進事業」の研究会が開催されました。日向小では、8割の児童がスクールバスを利用して登下校している特色があります。研究会では、日向小が拠点校となり、モデル地域全体（日向小・睦岡小・山武北小・山武中）での学校安全推進体制の構築を図った成果等を「県内の他の地域への普及」や「県全体としての持続的な学校安全体制整備の構築」へと広げました。

モデル地域では、スケアード・ストレイトや交通安全教室などの体験的な活動を通して児童生徒の危険予測力の向上と、地域全体で児童生徒の「命・安全」を守る「セーフティプロモーションスクール」の考えに基づいた学校体制の構築や、地域・保護者との協働による安全教育の一層の充実が図られました。

